

2018/10/28 「みんなの力を活かす防災講座」にて



2018/12/7 程谷基金授賞式にて

2019/8/8 セダウミニブック子どもWSにて
(北陸中日新聞より)

2019 年度総会

特定非営利活動法人Nプロジェクトひと・みち・まち

2019年10月21日(月) 19:00～
高岡市男女平等推進センター 交流ルーム

～ プログラム ～

- ◇ 開会 挨拶
- ◇ 議長選出
- ◇ 議事録署名人選出
- ◇ 議事
 1. 2018年度事業報告・決算報告について
 2. 2018年度会計監査報告
 3. 役員改選(監事選任、理事報告)
 4. 2019年度事業計画(案)・予算(案)について
- ◇ 閉会 挨拶

～意見交換・交流～

2018 年度事業報告書

(2018 年 9 月 1 日—2019 年 8 月 31 日)

特定非営利活動法人Nプロジェクトひと・みち・まち

1 事業の成果

① 男女共同参画の地域防災・地域づくり推進

・多様な人の力を活かす男女共同参画の地域防災推進について、ステップアップし地域に根付いて広がりが出た。

<地域防災サポートチラシを作成>

●2016 昨年度：高岡市野村地区にて開催

↓

●2017 年度：高岡市成美地区にて開催

↓

●2018 年度は、高岡市全域を対象として各地域等から男女 2 × 2 計 4 名チームで参加する「みんなの力を活かす防災講座」を開催した。より広く男女共同参画の地域防災の重要性を共有するため、高岡市平成 30 年度共創チャレンジ事業に応募し実施。成果を得て、その後の波及効果もあった。

★今回は実施体制についても、「男女共同参画の地域防災推進チーム」と名づけた 5 団体の協働実施主体で取り組んだ。構成団体は、地域女性ネット、富山県防災士協会、高岡市の危機管理室、同男女平等・共同参画課（& 男女平等推進センター）そして N プロである。

★その講座では、今日学んだことを地域に活かすための一歩を踏み出しやすいよう、各参加チームで「これからの一歩プラン」をつくるまでのプログラムとした。ふりかえりアンケートには、参加してよかった、町内で今日のことを報告したい、と非常に意識が高まったことが伺えた。95%以上が男女半々になるよう地域組織に女性役員・リーダーを増やしていきたいと回答した。

★みんなの力を活かす地域防災テキスト BOOK 制作（富山県民ボランティア総合支援センター助成）

★その後、2018 年度内に計 8 団体「NPO 法人親と教員の会こどものその（幼稚園）」、「高岡市定塚校下社会福祉協議会」「高岡アラートライオンズクラブ」「富山市清水町 8 丁目」「県庁職員研修所」「富山県西部産業開発協議会」「射水市黒河地域振興会女性学級」「富山市清水町地区（元清水町小学校区）」からオファーがあり、N プロが講師となって「みんなの力を活かす（=老若男女共同参画の）地域防災」の講演、講座を行った。<8 月までに 6 団体実施>（次年度 9 月 1 団体、10 月 1 団体実施）



詳細はスマホにて 

② 小さいころから「女性差別撤廃条約（セダウ）」について知らせ、ジェンダー平等意識を根付かせるためのブック型リーフレット「セダウミニブック」完成、子どもワークショップ開催。

・8 月に「セダウミニブック」ワークショップを開催した。（子どもの権利条約ネットとやま主催の子どもたちの合宿の 1 コマ）子どもたちは非常に活発に意見交換し、日本の社会のジェンダー不平等な部分に気づき、しかし男女平等は世界の中で日本も約束していることだと学び、意識を新たにしていた。

・この様子が同月北陸中日新聞に載り、県外各地から「セダウミニブック」を求める連絡が入った。



③ 程ヶ谷基金 男女共同参画分野 活動賞を受賞。

・これまで長きにわたり、会員および関係者の皆さんと共に地域に根付いて活動してきたことが評価され、賞をいただくことができた。



2 事業の実施に関する事項 特定非営利活動に係る事業

(1) ひと・みち・まちに関する調査・研究事業

- ・センターDV防止対策懇談会出席 ・Eネットと市長との懇談会出席
- ・「女性差別撤廃条約実現アクション」院内集会 参加 ・法科大公開講座「地域経済学」参加
- ・危機管理室の防災講座受講 ・橋本議員（復興副大臣）との懇談会開催
- ・富山県小学生防火活動発表会参加 ・女性保護啓発講演会参加 ・瑞龍寺にて多文化共生交流会参加
- ・「日本女性会議 in 金沢」分科会9（谷口先生）参加 ・富山県女性防災士研修会参加

(2) ひと・みち・まち情報発信・普及啓発事業

- ・Nプロ公式ホームページ FB、ブログ（新設）、WAN サイトとの連携
- ・Nプロだより 16号発行 ・北陸中日新聞「NPO通信」3回シリーズ掲載
- ・「ありて」防災士取材記事掲載 ・「国際女性No.32」、「I女の新聞」へコラム寄稿
- ・富山新聞、北陸中日新聞より「セダウミニブック」取材・発信

(3) 地域づくりについてのビジョン、プランの策定・提案事業

- ・内閣府「女性差別撤廃条約9回報告書」へ意見提出 ・選択議定書に関する署名送付
- ・各種委員会での提言
 - 自転車活用推進検討会議
 - 射水市公募提案型市民協働事業 審査委員
 - 南砺市男女共同参画推進審議会委員
 - 高岡市男女平等推進センターネットワーク会議委員
 - 富山県総合雪対策推進会議委員 など

(4) ビジョン、プラン実現に向けた市民、行政、企業、大学などとの連携・協働事業

- ・みんなの力を活かす防災講座事業（高岡市共創チャレンジ事業）開催 10月 中間発表、発表（Nプロ、地域女性ネット高岡、富山県防災士会、高岡市危機管理室、高岡市男女課・センターの連携主体）
- ・ソーシャルリング 富山中井家の剪定で出た木をおらとこへ 他いろいろ
- ・パープルリボンキャンペーン協力 駅前

(5) 男女平等・共同参画のための個人、市民団体、企業、自治体への支援事業

- ・学習支援講座「女性の活躍 お金の基本を勉強しよう」講師 中井恵美子さん 11月
- ・国際女性デー「楽集会」開催「子どもたちの未来のために語り合しましょう」3月
- ・「セダウミニブック」子どもWS 8月 ・「Eフェスタ2019」WS「女性防災士と語ろう」9月
- ・みんなの力を活かす（＝老若男女共同参画）地域防災テキストBOOK制作（県ボラセンター助成）
- ・デートDV予防啓発事業（中学校出前講座）への協力 2回／年
- ・地域防災講座講師「NPO法人親と教員の会こどものその（幼稚園）」「高岡市定塚校下社会福祉協議会」
「高岡アラートライオンズクラブ」「富山市清水町8丁目」「富山県庁職員研修所」「富山県西部産業開発協議会」
（8月までの実施分）

(6) その他本法人の目的達成のために必要な事業

- ・民泊「きょんさ」披露会・お祝い
- ・CAT事業「きっと、会うたこともない、誰かのために」への協力 随時 以上

2018年度 活動計算書

2018年9月1日－2019年8月31日

特定非営利活動法人 Nプロジェクト ひと・みち・まち

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員会費収入 (個人24口)	120,000		
賛助会員会費収入 (13個人、5法人 18口)	180,000		
準会員会費収入 (79個人 121口)	121,000	421,000	
2. 受取寄付金		166,200	
3. 事業収入			
(1)ひと・みち・まち調査・研究事業	0		
(2)ひと・みち・まち情報発信・普及啓発事業	14,460		
(3)地域づくりのビジョン、プランの策定・提案事業	0		
(4)市民、行政、企業、大学などとの連携・協働事業	25,000		
(5)男女平等・共同参画のための支援事業	375,880		
(6)その他の事業	0	415,340	
4. その他			
受取利息	0		
経常収益計		0	1,002,540
II 経常費用			
1. 事業費			
人件費			
(1)ひと・みち・まちに関する調査・研究事業	0		
(2)ひと・みち・まち情報発信・普及啓発事業	0		
(3)地域づくりのビジョン、プラン策定・提案事業	0		
(4)市民、行政、企業、大学などとの連携・協働事業	26,000		
(5)男女平等・共同参画のための支援事業	40,000		
(6)その他の事業	0		
人件費計	66,000		
その他の経費			
(1)ひと・みち・まちに関する調査・研究事業	7,800		
(2)ひと・みち・まち情報発信・普及啓発事業	69,884		
(3)地域づくりのビジョン、プラン策定・提案事業	0		
(4)市民、行政、企業、大学などとの連携・協働事業	269,459		
(5)男女平等・共同参画のための支援事業	350,796		
(6)その他の事業	0		
その他の経費計	697,939		
事業費計		763,939	
2. 管理費			
(1)人件費	60,000		
(2)その他の経費	186,035		
管理費計		246,035	
経常費用計			1,009,974
当期収支差額			-7,434
前期繰越収支差額			163,798
次期繰越収支差額			156,364

2018年度 特定非営利活動に係る事業会計 貸借対照表

2019年8月31日現在

特定非営利活動法人 Nプロジェクト ひと・みち・まち

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	76,365		
預金	79,999		
流動資産合計		156,364	
2. 固定資産			
なし			
固定資産合計		0	
資産合計			156,364
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金			
流動負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		163,798	
当期正味財産増加分		-7,434	
正味財産合計			156,364
負債及び正味財産合計			156,364

2018年度 特定非営利活動に係る事業会計 財産目録

2019年8月31日現在

特定非営利活動法人 Nプロジェクト ひと・みち・まち

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金 手元有高	76,365		
普通預金 ゆうちよ銀行高岡店	286		
富山第一銀行中川支店	489		
北陸銀行清水町支店	74,968		
北陸労働金庫高岡支店	4,256		
流動資産合計		156,364	
2. 固定資産			
なし			
固定資産合計			0
資産合計			156,364
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金			
流動負債合計			0
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			0
正味財産			156,364

監査報告

特定非営利活動法人Nプロジェクトひと・みち・まちの2018年度会計報告について、会計帳簿等を監査いたしましたところ、会計処理について適正に処理されていることを、報告いたします。

2019年 10月 16日

監 事 嶋村 美和子 

監 事 柳 美喜子 

2019 年度

特定非営利活動法人 N プロジェクトひと・みち・まち

役員名簿

理 事	(理 事 長)	大 坪	久 美 子
理 事		佐 野	君 子
理 事		須 賀	泉 美
監 事		柳	美 喜 子
監 事		高 田	敏 美
顧 問		巴 陵	嘉 子
事 務 局		山 下	清 子

2019 年度事業計画（案）

（2019 年 9 月 1 日—2020 年 8 月 31 日）

特定非営利活動法人 N プロジェクトひと・みち・まち

1. 事業実施の方針

自立・自律した持続可能な地域社会づくりをめざし、社会に重要なテーマについて語り合う場をつくり、多様な立場・意見の人の対話を促進していく。

2019 年度は、よりいっそう地域に根付いて、老若男女共同参画の地域防災体制をつくっていきけるよう活動展開する。

N プロ設立当初に取り組んだ「自転車を活用できるまちづくり」に関して、国に自転車活用推進法ができ、2018 年同計画が決定し、富山県でも条例、計画が策定された。平常時・災害時ともに持続可能な生活を可能とするソフト・ハードによるまちづくりについて、アンテナをはって活動する。

「セダウミニブック」を活用し、すべての活動分野で子どもたちの参画を意識して取り組む。

2. 事業の実施に関する事項（特定非営利活動に係る事業）

(1) ひと・みち・まちに関する調査・研究事業

・協働・防災・女性史・環境・地域交通・健康その他、事業に必要な分野の調査・研究など

(2) ひと・みち・まちに関する情報発信・普及啓発事業

- ・ N プロ公式ホームページ FB、ブログ（新設）、WAN サイトとの連携等 WEB による発信
- ・ N プロだより発行
- ・ E フェスタ WS 等、生き方・地域づくりなどを考える WS、講座等の開催
- ・各種パンフレット、報告書作成、展示、発行物などによる情報発信・広報

(3) 地域づくりビジョン、プランの策定・提案事業

・各種提言・提案活動

(4) ビジョン、プラン実現に向けた市民、行政、企業、大学などとの連携・協働事業

- ・ NPO 法人富山県防災士会との協働 講演、WS、パネル展示
 - a. m. 女性防災士の集いネットワークづくり（N プロ講演） & p. m. 講演会「暮らしの中に防災を」（2020 年 3 月 1 日開催予定 当初 2019 年 10 月 28 日予定から台風 19 号の影響により延期）
- ・ NPO 法人参画プラネットとの協働 女性差別撤廃条約の普及プログラムづくりに関する事業（仮）
- ・自治体、自治会などの連携した地域づくりプロジェクト、サポートなど

(5) 男女平等・共同参画のための個人、市民団体、企業、自治体への支援事業

- ・老若男女共同参画「みんなの力を活かす地域防災」講演事業（企業、行政、地域、学校など）
- ・老若男女共同参画「みんなの力を活かす地域防災」テキスト BOOK を活用して、各地域が主体的に活動するためのサポート事業
- ・子どもたちとそのまわりの大人に向けた「セダウミニブック」を活用したジェンダー平等普及事業
- ・楽集会（3月8日国際女性デーによせて）開催事業 <2020年は日曜日>
- ・女性史関連事業

以上

2019年度収支予算(案)

(2019年9月1日—2020年8月31日)

特定非営利活動法人Nプロジェクトひと・みち・まち

事項	収入(円)	支出(円)
2018年度繰越金	156,364	
会費収入*	460,000	
寄付金収入	1,000,000	
(1) ひと・みち・まち調査・研究事業 ・協働・防災・女性史・環境・地域交通・健康その他、事業に必要な分野の調査・研究など ・勉強会など：学習支援事業	0	50,000
(2) ひと・みち・まち情報発信・普及啓発事業 ・Nプロ公式ホームページ FB、ブログ、WANサイトとの連携等WEBによる発信 ・Nプロだより発行 ・生き方・地域づくりなどを考える講座・WS等の開催 ・各種パンフレット、報告書作成、展示、発行物などによる情報発信・広報	20,000	100,000
(3) 地域づくりビジョン、プランの策定・提案事業 ・各種提言・提案活動	0	50,000
(4) 市民、行政、企業、大学などとの連携・協働事業 ・NPO法人富山県防災士会との協働 講演、WS、パネル展示 ・NPO法人参画プラネットとの協働 女性差別撤廃条約の普及プログラムづくりに関する事業(仮) ・自治体、自治会などの連携した地域づくりプロジェクト、サポートなど	0	200,000
(5) 男女平等・共同参画のための支援事業 ・老若男女共同参画「みんなの力を活かす地域防災」講演事業(企業、行政、地域、学校など) ・老若男女共同参画「みんなの力を活かす地域防災」テキストBOOKを活用して、各地域が主体的に活動するためのサポート事業 ・子どもたちとそのまわりの大人に向けた「セダウミニブック」を活用したジェンダー平等普及事業 ・楽集会(3月8日国際女性デーによせて)開催事業 ・女性史関連事業 他	100,000	300,000
管理費		250,000
予備費		786,364
合計	1,736,364	1,736,364

*会費収入内訳見込み：正会員：5,000円×26人＝ 130,000
 賛助会員：10,000円×20口＝ 200,000
 準会員：1,000円×130人(口)＝ 130,000
 合計 460,000



NPO 法人 Nプロジェクトひと・みち・まち

<http://npo-npro.com/>
npro@live.jp

会費・寄付振込み口座

◇ ゆうちょ銀行（記号）13220（番号）8391221
（カナ）トクヒ）エヌプロジェクトひと・みち・まち

*他金融機関からのお振込みの場合

店名：三二八（サンニハチ）店番：328 <普通>0839122
（名義）特定非営利活動法人 Nプロジェクトひと・みち・まち
（カナ）トクヒ）エヌプロジェクトひと・みち・まち